

岸見一郎先生 講演会

アドラーに学ぶ、生きる勇気

嫌われる勇気

8月6日(土) 13:30~16:30
(開場 12:45)

千里ライフサイエンスセンター 5F
(山村雄一記念ライフホール) www.senrilc.co.jp/index.html

●御堂筋線 千里中央行終点「千里中央」駅下車(北出口すぐ) ●大阪モノレール 門真市行「千里中央」駅下車(徒歩約5分)

〈第1部〉「意味づけ」が変われば、困難は成長に変えられる!

〈第2部〉インクルーシブ実現のヒント「他者への関心 (social interest)」を学ぼう!

115万部突破のベストセラー

幸せになる勇気

自己啓発の源流「アドラー」の教えII

定員

一般 **300**名

患児家族 **100**名

ご予約制

どなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽に!

参加費 **2,500円** ※申込み先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

お申し込みは、[こくちーず](#) [エスビューロー](#) [検索](#)

今なぜ、小児がんでアドラーなのか?

このほど障害者差別解消法が施行されたことで小児がん領域においても合理的配慮が注目されていますが、大切なのは「こころの合理的配慮」があわせて実現されることではないでしょうか。

アルフレッド・アドラー (1870~1937年) はオーストリアの精神科医で、フロイト、ユングと並んで心理学の三大巨頭と呼ばれています。アドラーは人間にとって最も大切なものとして「共同体感覚」を提唱しました。

じつは「こころの合理的配慮」を実現する上で、小児がん経験者にとっても、級友にとっても、このアドラーのいう共同体感覚 (英語では「他者への関心」 social interest と訳された) を掘り起こすことがとても大切なのです。

そこで今年の小児がん・脳腫瘍全国大会では1日目のプログラムとして、115万部を超えるベストセラー『嫌われる勇気』や『幸せになる勇気』などの著者であり、長年アドラー心理学を研究されている岸見一郎先生をお招きして特別講演会を開催します。



岸見一郎先生

第9回 小児がん・脳腫瘍全国大会 2016

期間 8月6日(土)・7日(日)
(開場 12:45) (開場 9:00)

会場 千里ライフサイエンスセンター 5F

8月6日(土) 山村雄一記念ライフホール 参加費 2,500円

8月7日(日) サイエンスホール 入場無料

開催予定プログラム

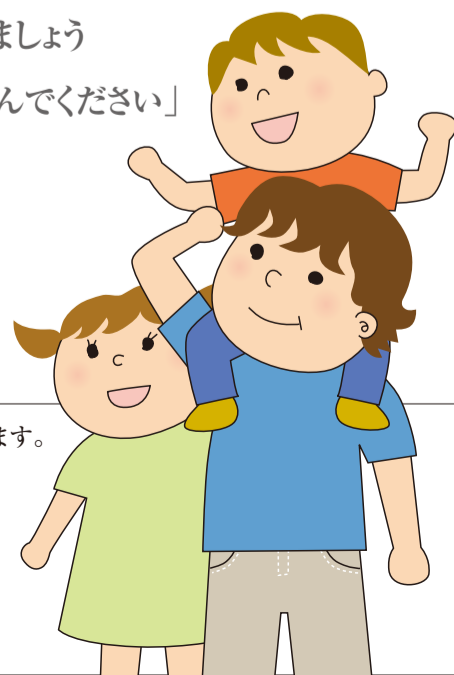
8/6 (土) 岸見一郎先生 講演会「アドラーに学ぶ、生きる勇気」
第5期ロスカレッジ 岸見先生の講演から学び、その後懇親いたしましょう

8/7 (日) 患児家族グループワーク わが子のために合理的配慮や障害者差別解消法について意見交換しましょう
医療セミナーI 学校で知っておいてほしい小児がんの基礎知識「教員、医療関係者とともに家族も学んでください」

医療セミナーII 「小児脳腫瘍の最新知見」~国際シンポジウム 2016 から~

講演会&シンポジウム 「こころの合理的配慮」とインクルーシブの実現に必要なことをテーマに講演、患児家族からの発表、シンポジウムを行います

「サマースクール」シーズン6 開校 日ごろ見た事がない! 触った事もない! 楽器が大集合



●パンフレットご希望の方は下記へお問い合わせいただくかHPよりお申し込み下さい。●申込受付等、詳細は決定次第エスビューローのホームページに順次掲載いたします。



大会運営事務局 (お問い合わせ先)

特定非営利活動法人 エスビューロー

[エスビューロー](#)

[検索](#)

ホームページ: www.es-bureau.org

Tel & Fax. 072-622-6730 E-mail: esbureau@hcn.zaq.ne.jp

〈本部〉〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘7丁目5番8号 (大阪大学医学部附属病院前)

〈支部〉〒659-0015 兵庫県芦屋市楠町 8-13 (京極小児科クリニック内)